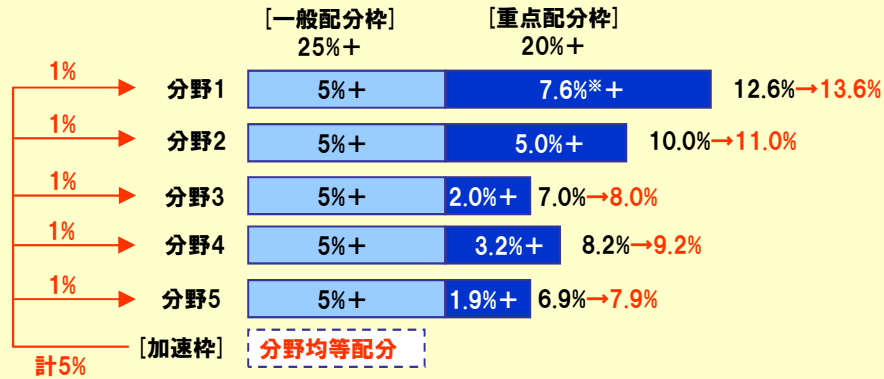


※グランドチャレンジ課題分を含む

案1 H24年10月～H25年3月分は各分野に均等配分

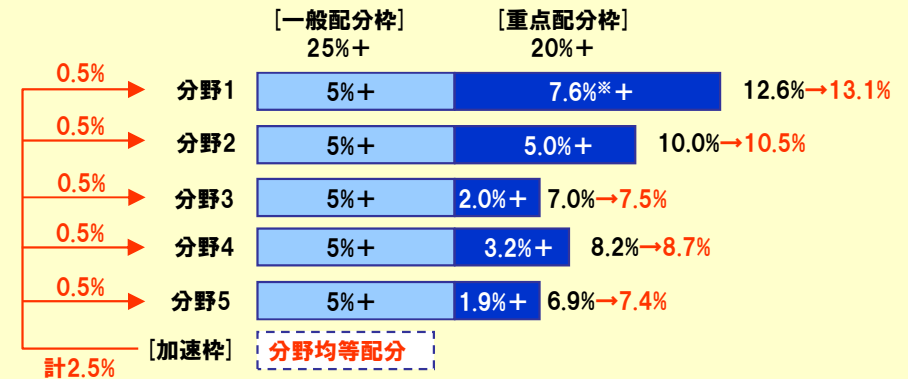
<H24年10月～H25年3月分の配分>



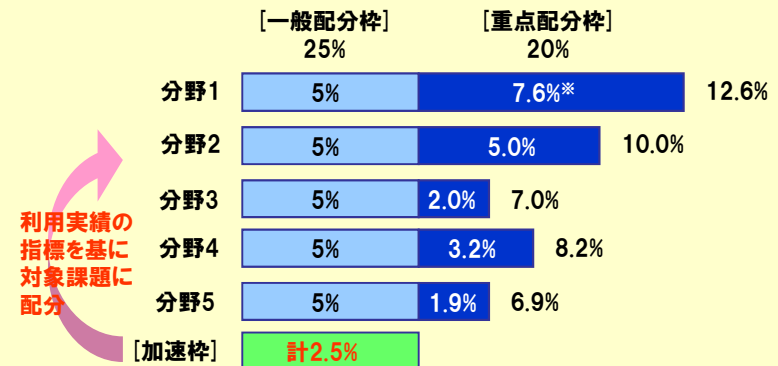
・H24年度分については、「京」の利用開始直後であり、運用形態ならびに利用の仕方も試行錯誤の状態である点と、利用実績も十分にたまっていない点から、各分野における機動的な差配を可能とするため、加速枠5%分を各分野に1%ずつ均等配分。

案2 H24年10月～12月分は各分野に均等配分 H25年1月～3月分は利用実績を基に配分

<H24年10月～12月分の配分>



<H25年1月～3月分の配分>



利用実績の
指標を基に
対象課題に
配分

- ・共用開始直後で十分な利用実績情報がないため、H24年12月分までは各分野に均等配分。
- ・H25年1月～3月分は、AICSにて策定した運用の立場から見た客観的指標（課題毎の計算資源消費状況、計算規模、実行効率等）を基に、11月頃までの利用実績情報から対象課題を抽出。
文科省において対象課題の課題代表者にヒアリングを行い、推進委員会の審査を経て、加速枠の資源を配分する課題を決定。